

牛胎児血清(FBS)



FBS ならニチレイバイオサイエンス

ニチレイは30年以上にわたり牛胎児血清(FBS)の販売を行っています。



原産国取扱い多数

米国、USDA認定国、欧州など多数ございます



ロットチェック対応

購入予定数量 500ML×10本よりロットチェック用サンプルのご提供が可能です



▼研究用牛胎児血清 製品ラインナップ

ブランド名	品名	コード	包装	価格
Sigma®	牛胎児血清(FBS) SA	172012-100ML 172012-500ML 173012-500ML	100mL 500mL 500mL	注
	牛胎児血清(FBS) SA 非効化済	176012-500ML	500mL	
	牛胎児血清(FBS)	F7524-500ML	500mL	
		174012-500ML 175012-500ML	500mL 500mL	
NICHIREI	牛胎児血清(FBS)			注

※注 原産国、価格については弊社までお問合せください。

製品詳細は次ページをご覧ください

ニチレイバイオサイエンスは、 高品質・信頼性の高い FBS をご提供いたします。



製品の安全性

原料の採取から最終製品の製造まで、各工程は厳密に管理されています。

- ◆ 健康な母牛由来の胎児から、無菌状態を保ちながら血液を採取します。
- ◆ 原料血清に対しても品質試験を実施し、規格に合致していることを確認しています。
- ◆ 0.1 μm フィルター $\times 3$ 回のろ過滅菌を行い、最終製品を製造しています。



適正な品質試験

各製品、適正な品質試験を実施後出荷しています。

各製品のロット毎に、原産国を含めた全ての試験結果を記載した「試験成績書」をご提供することができます。

▼ 研究用牛胎児血清 (FBS) 品質試験項目一覧

	Sigma ブランド			Nichirei ブランド	
コード	172012	173012	F7524	174012	175012
品名	牛胎児血清 (FBS) SA		牛胎児血清 (FBS)	牛胎児血清 (FBS)	
pH	○	○	○	○	○
Osmolality Test	○	○	○	○	○
Sterility	○	○	○	○	○
Mycoplasma	○	○	○	○	○
Hemoglobin	○	○	○	○	○
Endotoxin	○	○	○	○	○
Bovine IgG	○	○	○	○	○
Ouchterlony Test	○	—	—	—	—
Tetracycline	○	—	—	○	○
Total Protein, Protein content	○	○	○	○	○
Protein Gel Electrophoresis	○	○	○	○	○
Cloning Efficiency	○	○	○	—	○
Plating Efficiency	○	○	○	—	○
Growth Promotion/Cytotoxicity	○	○	○	○	○
Virus Testing					
— Cytopathic Effect (IBR)	○	○	○	○	○
— Hemadsorption (PI3)	○	○	○	○	○
— Bovine Virus Diarrhea	○	○	○	○	○
— Bovine Respiratory Syncytial Virus	○	—	—	○	—
— Bovine Adenovirus	○	—	—	○	—
— Bovine Parvovirus	○	—	—	○	—
— Reovirus	○	—	—	○	—
— Rabies Virus	○	—	—	○	—
— Blue Tongue Virus	○	—	—	○	—
— Vesicular Stomatitis Virus	○	—	—	—	—
— Parainfluenza 3	○	—	—	—	—
— Infectious Bovine Rhinotracheitis	○	—	—	—	—
Virus Antibody Test (BVD, IBR, PI3, BRSV)	○	—	—	—	—
Chemical Profile	—	○	—	○	○

・コード 176012(牛胎児血清 (FBS) SA 非働化済)は、コード 172012 と同じ品質試験項目です。



学術サポート

製品に関するお問合せは営業担当者または弊社までご連絡ください。

▼ 血清についてよくあるご質問

Q1: 血清はどのように融解すればよいですか？

A1: 次の手順で融解してください。

- 1: フリーザーから血清ボトルを取り出し、室温に10分置く。
- 2: あらかじめ30～37°Cに調整したウォーターバスに血清ボトルを入れる。
- 3: 10～15分毎にボトルを軽く振り、血清の温度を均一に保ちながら血清を完全に融解させる。

Q2: 血清を融解すると沈殿が出ました。この血清は使用できますか？

A2: はい、使用して問題ありません。

融解後にしばしば見られる沈殿物は、塩類、タンパク質、脂質の複合体で、細胞にとって有害な物質ではありません。なお、Q1の方法で血清を融解させることで沈殿物の生成を低減させることができます。

Q3: 融解した血清はどのように保存すればよいですか？

A3: 融解後の血清はできるだけ早くご使用いただくことをお薦めいたしますが、融解後2～8°Cで4週間程度保存する事が可能です。上記推奨期間内に使い切れない場合は、凍結融解の繰り返しを避けるため、一度融解した血清をすぐに小分けして凍結保存することをお薦めいたします。

Q4: なぜ血清を非働化するのですか？

A4: 血清中には、抗原-抗体複合体に非特異的に反応する補体成分が含まれています。その補体が活性化されることにより、細胞増殖を抑制する場合があります。そのため、血清を56°Cで30分間加熱する非働化処理により補体成分を不活化します。

各種お問合せ先

TEL : 03-3248-2207

FAX : 03-3248-2243

研究用 FBS 以外にも様々な血清の取扱いがございます。
詳しくは当社 Web サイトをご参照ください。

ニチレイ FBS

検索

<ロットチェックサンプル依頼フォーム>
https://www.nichirei.co.jp/form/form_BBS

▼ 医薬品製造用途として FBS をご検討なら

ブランド名	品名	コード	原産国	包装	価格
SAFC	牛胎児血清(FBS)	12003C-500ML 12103C-500ML	オーストラリア アメリカ	500mL 500mL	注
	牛胎児血清(FBS、 γ 線照射済)	12007C-500ML 12107C-500ML	オーストラリア アメリカ	500mL 500mL	注

※注 価格については弊社までお問合せください。

▼ その他 動物用血清をお探しなら

下記の各種動物血清の取扱いがございます。

原産国や製品の詳細につきましては、弊社へお問い合わせください。

取扱い品目

- 新生児牛血清
- 仔牛血清
- 馬血清
- 豚血清

ニチレイバイオサイエンスは、
International Serum Industry Association(ISIA) に
加盟し、血清業界に関わる情報収集に努めています。



INTERNATIONAL SERUM
INDUSTRY ASSOCIATION

N 株式会社ニチレイバイオサイエンス

本社・学術問合せ 〒104-8402 東京都中央区築地6-19-20
TEL.03(3248)2207 FAX.03(3248)2243
関西支所 〒530-0043 大阪市北区天満1-3-21
TEL.06(6357)2128 FAX.06(6357)2330
ホームページ <https://www.nichirei.co.jp/bio/>

2019.12